

## 2016年FIMグランプリ世界選手権ワイルドカード手順

### FIMからの案内文書

2016年6月13日

ここに、ワイルドカードエントリー用紙を添付するとともに 2016 年世界選手権グランプリ規則事項 1.11.5 及び 1.11.7 を再確認していただくために抜粋してお知らせいたします。

全クラスともにエントリーの締め切りは、各大会の 45 日前までであることにご注意ください。  
また、ワイルドカードライダーの最低年齢及び最高年齢についてもご注意下さい。

#### 1.11.5 Moto2 及び Moto3 ワイルドカード

各クラス最大 2 名のワイルドカードが認められる。ワイルドカードは各国協会 (FMN)、FIM、または DORNA が申請する事が出来る。  
ワイルドカードライダーは、各国協会が発行する FIM 大会のみのグランプリライセンス所持者でなければならず、エントリーは、FIM の発行する公式エントリー用紙を使用し、最低大会の 45 日前までに FIM に提出するものとする。

エントリーは、どのエントリーを受理するかを決定するグランプリ委員会に提出される。

過去、同一クラスに 3 回ワイルドカードとして出場したライダーには、その資格が与えられない。(この規則に適合するため Moto3 クラスは 125 cc クラス、Moto2 クラスは 250cc として適用される)

受理されたエントリーは、参加に必要とされる機材費用を IRTA に対して支払う義務が生じる。

2016 年の費用は、Moto2 の場合 13,000 ユーロ、Moto3 の場合 3,500 ユーロとなる。  
エントリーが受理され、エントリー料を支払ったあとにキャンセルする場合、IRTA 費の 50% が返却される。全額返却は下記の場合に限られる。

- a. キャンセルが当該ライダーの負傷によることが証明される場合。
- b. キャンセルするライダーが当該大会の契約チーム代替えライダーとして登録されていた場合。
- c. FIM が地元 FMN を経由して他のライダーを受理されたライダーの代替えとする場合。

ワイルドカードライダーに関する報奨や賞金等は、全て各国協会に委ねられる。

ワイルドカードライダーは、IRTA 保険要件に適用されない。

ワイルドカードライダーの保険については、ライダーの所属する各国協会の責任とする。  
ワイルドカードライセンスが確認され、発行された後のキャンセルによるライダーへのライセンス料の返却は行われない。

#### 1.11.6 Moto GP ワイルドカード

最大 2 枚のワイルドカードが認められる。

ワイルドカードは各国協会 (FMN)、FIM、MSMA または DORNA が申請する事が出来る。  
ワイルドカードライダーは、各国協会が発行する FIM 大会のみのロードレースグランプリライセンス所持者でなければならない。  
申請は、FIM によって発行される公式エントリー用紙によって行われ、大会前のいつでもエントリーする事ができる。

FIMが受けたエントリーは、複数ある場合はその選択を行うことのできるグランプリ委員会に提出される。

受理されたエントリーは、大会時に使用する公式供給会社からのタイヤ料金をIRTAに支払わなければならない。

エントリーが受理され、エントリー料を支払ったあとにキャンセルする場合、IRTA費の50%が返却される。全額返却は下記の場合に限られる。

- a. キャンセルが当該ライダーの負傷によることが証明される場合。
- b. キャンセルするライダーが当該大会の契約チーム代替えライダーとして登録されていた場合。
- c. 他のライダーを受理されたライダーの代替えとする場合。

ワイルドカードライダーに関する報奨や経費負担は全てライダー個人に委ねられる。

ワイルドカードライダーは、IRTA保険要件に適用されない。

ワイルドカードライダーの保険については、ライダーの所属する各国協会の責任とする。

ワイルドカードライセンスが確認され、発行された後のキャンセルによるライダーへのライセンス料の返却は行われない。

1.11.7 第1回目のプラクティスセッションが予定されている日の前日午後5時から今年度のグランプリにはじめて出場する全てのライダーを対象としたブリーフィングが開催される。

このブリーフィングに最後まで出席しなかったライダーには、ペナルティーが与えられる。

レースディレクションより特例が設けられることもある。

Moto2及びMoto3クラスにおいて、IRTAによって準備された特記事項を添付いたしますのでご一読ください。

ワイルドカード申請に関する締め切り一覧をご覧ください。運搬等の都合（タイヤ、燃料、パドック割り当て及びレイアウト、プログラム等）により、締め切り日以降のエントリーは受け付けられません。

2016年ワイルドカードエントリー締め切り — 全クラス

大会	開催日	申請締め切り	確定日	支払い締め切り
第15戦日本	10月16日	8月29日	9月1日	9月13日

当該国協会承認署名並びに認印の施されたエントリー書類をお待ちするとともに、2016年シーズンのご活躍をお祈りいたします。

ヴィクトリア・コレドイラ、FIMロードレースコーディネーター